まえがき

『元外資系CAが教える「おうち英語子育て」』の本を手にとってくださり本当にありがとうございます。タイトルにも入っている「おうち英語子育て」という言葉ですが、この言葉にどんな子育てを思い浮かべますか？
「親が子どもに英語で話しかける子育て」
「英語の絵本を読み聞かせる子育て」
「英語のインターナショナルスクールに通わせる子育て」
などでしょうか。

巷には、ありとあらゆる英語子育てのやり方や方法論が溢れています。この本には、私が実践してきた「日本人が世界に伝わる英語を話せるようになる学び方」を余すところなく書くつもりです。

ご挨拶が遅れました。私は野田早百理と申します。

福岡県福岡市で生まれ、23歳で外資系航空会社のCAになり、ドイツを拠点に日常的に英語を使って仕事をしていました。退職後は英会話スクールで「英語を話す楽しさ」をお伝えできたら、と働いていました。妊娠を機に独立し、おうち

でママが子どもと一緒に英語を歌いながら学べる「SAYURI ENGLISH」と、体で英語の発音を体感しながら、読み書きも学べる「ジェスチャー PHONICS」という動画教材を開発し、「ファーストクラスチャイルドアカデミー」というマンツーマンのオンラインスクールを立ち上げて、全国の生徒さんに「おうち英語子育て」を教えてきました。

私はCAになることを目指したときから、どんな国のお客様にも一発で伝わる英語こそが「世界に伝わる英語」だと考え、そこを目指してこれまで英語力をブラッシュアップしてきました。

私が話す英語には、
1　シンプル
2　発音がクリア
3　一文が短い
という3つの特徴があります。

私はCAとして働いていた6年半の間、とにかく接客の仕事が楽しくて、面白くて仕方がありませんでした。世界中から日本にやってくるお客様を機内でおもてなしして、心地よく旅立っていただくことが喜びでした。日本から自分の国に

戻られるお客様を、笑顔でお見送りするのが幸せでした。そんな私が実際に仕事で使い、海外生活の中で話していた「世界の誰にでも通じる英語」を身につけられるように作ったのが、「SAYURI ENGLISH」であり、「ジェスチャー PHONICS」なのです。

この本には、日本人の両親の元に生まれ育ち、CAになるために20歳で身につけた「世界に伝わる英語」を我が子に受け継いでいくために作った「おうち英語子育て」のやり方と、それを実践するなかで私が経験したこと、これからやる予定のことを、思いつく限りすべて書くつもりです。

Allright! Let's begin our journey of English as a universal language!

それでは、「世界に伝わる英語」を学ぶ旅に一緒に出かけましょう！